

有限会社 オオヒナタ

店舗名: ダンスカレッジオオヒナタ
所在地: 横手市横手町
字六ノ口43-14
TEL: 32-7809
FAX: 32-8546
【創業】平成11年2月
【営業時間】12:00~22:00
【定休日】日曜日
【業務内容】ダンス教室



品人 店技

ファイル54

取材日 H24.3.7

プロフィール

おおひなた こうき
大日向 香輝
役職: 代表取締役
組織: (財)日本ボールルームダンス連盟東部総局
秋田県支局副支局長兼事務局長
昭和38年3月26日生まれ
出身地: 横手市雄物川町
趣味: ソーシャルメディア全般



映画「Shower Dance」やテレビ番組などでも身近になった社交ダンス。今回お話を伺ったのは、横手にある社交ダンス教室の先生で、横手かまくらFMではパーソナリティーとしても活躍中の大日向さんです。

鏡張りのダンススレッション場に早速緊張のスタッフ。
なんだか緊張してしまいますね…。

ごまかしのきかない、ありのままの自分が写りますからね。でも常に姿勢に気をつけるようになり、いいですよ。鏡のある生活を提唱しています(笑)

いいですね(笑)さて早速ですが、創業はいつ頃ですか？

「ダンスカレッジオオヒナタ」として事業を始めたのは、平成11年で、法人になったのは平成17年です。

そもそもダンスに目覚めたのはいつ頃なんですか？

20歳の時に前の職場の先輩に騙されて(笑)湯沢のダンス教室に行ったんです。その時にダンスの楽しさに魅了されて、毎週通ううちにのめり込んでしまい…。横手のダンス教室にも掛け持ちで通いました。その時に出会ったのが今の奥さんです。

ダンスのパートナーが人生のパートナーになるなんて、運命の出会いだったんですね！

そうですね。それから当時はダンス教室に週三回のペースで練習を重ね、一年後には大会に出られるようになっていました。

ダンス漬けの日々だったんですね。

ダンスに青春を捧げました(笑)

当時の社交ダンスの状況はどんなものだったんですか？

当時はダンス教室が流行っていて、若い人たちがたくさん通っていました。若者の娯楽が少なかったんじゃないかな。遊ぶところが今よりも少なかったと思うよ。

ダンス教室に通っていた時代から、どのように開業に至ったんですか？

仕事をしながら、アマチュアとして十年間過ごしました。アマチュア時代は全東北

チャンピオンにもなったんですね。三十歳でプロに転向して五年くらい教えて、満を持して自分の教室を開きました。

全東北チャンピオン！すごいですね。



▲大会での勇姿「超かっこいい!!」

社交ダンスの大会といえば以前テレビ番組で芸能人が大会に出場するという企画を見たことがあるんですが…。

そうですね。その番組はたぶんアマチュアの大会ですね。いくらアマチュアの大会でも、短期間でステップを踏めるようになるのは至難の業です。芸能人はさすがに集中力があって、ダンスを覚えるのが早いと思いました。

プロのダンサーはやはり格が違うんじゃないかな。

そうですね。プロの大会でもなるほど、スタンダードというカテゴリーだけで約400組もの出場者がいます。もちろん踊りは圧巻ですよ。でもプロの選手として現役でいれるのは、35歳くらいが限界かな。

それくらい体力がないといけないんですね。

もうひとひです(笑)大会に出ると、1日で3キロくらい痩せますから(笑)

えーそんなに痩せるんですか(驚)でも、それはいいですね(単純)

1日5ラウンドくらいやるので、そのくらい体重が落ちますね。

とっさで、生徒さんはどのくらいいるんですか？

よく聞かれるんですけど、このスタジオだけで教えているわけではなくて、市内や秋田市などのフィットネスクラブなどでもレッスンをしています。それはすべてグループレッスンだから、何名なのか自分でも分からないです(笑)このスタジオだけだと、20人くらいかな。

生徒さんたちはどういう年齢層なんですか？

20代から70代までいます。幅広いですね。基本的にマンツーマンで、その人のレベルや要求に沿った教え方を心がけています。

男性もいるんですか？

秋田市のクラスは男性の方が多いですよ。最初はみんな恥ずかしがるんだけど、踊り出すとそんなこと気にしてくさんあって。みんな大汗をかきながら踊っています。

生徒さんはやはり競技会を目指す方ばかりなんですか？

そんなことはないですよ。趣味や健康増進のために習う方もいます。若い人の中には競技会やメダルテストという検定を受ける人もいます。あとパーティーでドレスを着て踊りたいという人とか。それぞれのニーズに合わせて教えています。

ダンスのパートナーはどうやって選んでいますか？

競技会に出るとなれば、自分で探してもらうことが多いです。あとは教室の中から選んでもらいます。よく勘違いされるのは、最初からパートナーがいらないと思っている人がいることです。それは逆に教えているので、パートナーがいる必要はないです。

話題は変わりますが、大日向さんは

昨年4月に開局した「横手かまくらFM」でパーソナリティーとしても活躍されていますよね。

もうあれから1年経ったんですね。かまくらFMでは様々な番組に出させてもらっています。

出演されている番組について教えてくださいませんか？

隔週でやっているあの時を忘れないという番組を担当しています。お陰様でも反響が大きいですよ。タイトルどおり、私の青春時代のフォークソングなどを、知られざるエピソードを交えながらお送りしています。リスナーからの支持を受けて、本当は3月いっぱいまで終了予定だったんですが、4月以降もやることになったんですよ(笑)

それは素晴らしいですね。

リスナーは横手の方以外にも、横手出身の関東在住者もいます。インターネット上のサイマルラジオで聞いていただいています。また、ツイッターなどを通じて交流しながら放送しています。

とても楽しそうですね。最後に、大日向さんの今後の夢は何ですか？

子供たちに社交ダンスを教えたいです。中学校の必修科目にダンスが取り入れられましたよね。是非社交ダンスを授業に取り入れていただき、中学校

から社交ダンスに親んでもらいたいと思っています。姿勢やマナー、コミュニケーションなど社交ダンスから学ぶべきところが多くあるからです。

あと、今年の9月2日には秋田ふるさと村のドーム劇場を会場に社交ダンスの大会を開催する予定です。東北六県から約千人が集結します。同日は「横手やきそば四天王決定戦」も開催される予定です、この機会に多くの人に社交ダンスを知ってもらい、ダンス人口の裾野を広げたいです。

「やりたいことがありすぎて時間が足りない」と言う大日向さん。たくさんさんの夢を実現するためにこれからも頑張ってください！
ありがとうございます。



▲決めポーズを教えてくださいました

※サイマルラジオとは…日本各地のコミュニティFMが放送する番組を、インターネットを利用して聴くことができるサービス。